



ML、メールマガジン、掲示板を主宰しよう!

仲間が集まる コミュニティーの 作り方

ホームページを見て回るのは日常のことになってしまった。
メールマガジンで情報を集めるのも当たり前になった。もっと面白いことはないだろうか。
どんなに距離が離れていてもコミュニケーションができるというインターネットの便利さを
もう一度思い出そう。用意されたサービスを受け取るだけでなくインターネットではないのだ。
一方だけの情報発信はつまらない。自分が主宰者になってコミュニティーを作ってみよう。
仲間のメッセージが飛び交うようになれば、インターネットは本当に楽しいものになる。

編集部
Illustr: Nankin

ホームページから コミュニケーションの場を 広げよう!

インターネットコミュニティを主宰するには、まずホームページを作成することから始めよう。ホームページがあれば、仲間集めの宣伝やメンバーのページへのリンク集が作れるだけでなく、掲示板へのリンクを張ったり、チャットのチャンネルを紹介したりするなど、さまざまなコミュニケーションへの出発点として使える。またホームページ

に掲示板やメーリングリスト、メールマガジンのログを置けば、これまでの活動記録の保管場所としても活用できる。

ホームページができれば、コミュニケーションのための「場」を作ろう。掲示板やチャット、メーリングリストやメールマガジンなどいろいろな場が考えられるが、どれを選ぶかはコミュニティの性格しだいだ。もち

ろん、どれでもいいから気軽に始めてだんだん盛り上げていくのもいいだろう。

コミュニティを始めるのは簡単だが、上手に運営して長く継続させるには、知識やテクニックも必要だ。この記事のTIPSや注意点を参考にしてほしい。あとは主宰者の熱意があれば大丈夫だ。

どれを選ぶ? コミュニケーションの場のいろいろ

掲示板 P.198

コミュニケーションの場としていちばん気軽に始められるのが掲示板だ。ブラウザがあればだれでも使えるし、いつでも好きなときに書き込める。CGIの知識がなくても、ブラウザから作成や設定ができる掲示板サービスを利用すればいい。



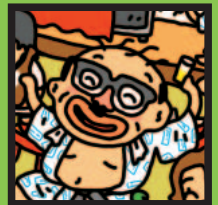
チャット P.202

インターネットにつながっている人同士ですばやくリアルタイムにやり取りできるチャットは、コミュニケーションの基本だ。用意されたチャンネルに参加するだけでなく、コミュニティ用のチャンネルを自分で作ってメンバーとの会話を楽しもう。



メーリングリスト P.208

メーリングリストは、簡単な打ち合わせや連絡から中身の濃い議論まで、さまざまな用途に使える。自分で主宰するのは難しいと思うかもしれないが、無料や有料でメーリングリストを開設できるサービスが増え、だれでも気軽に始められるようになった。



コミュニティサービス P.200

掲示板などの仕掛けを自分で作るのが面倒なときは、人が集まる場を提供しているコミュニティサービスを利用するのも手だ。検索サイトのようにコミュニティをカテゴリーごとに分類しているところなら、宣伝とメンバー集めも簡単だ。



ICQ P.206

メッセージをリアルタイムに届けるICQは、一対一のやり取りに使えるだけではない。最新版のICQではコンタクトリストをグループごとに分けたり、メッセージを一度に送ったりできる。メンバーとすばやく連絡を取るためのツールとして使おう。



メールマガジン P.210

コミュニティ作りのために今流行のメールマガジンを役立ててみよう。趣味の話題を扱うメールマガジンの読者からメンバーを集めるのもいいし、メンバー以外の人にコミュニティの活動を伝えるメールマガジンを発行するのもいいだろう。



自分の掲示板を 運営しよう！

ホームページでコミュニティーを作る

ブラウザさえあればだれでも書き込める掲示板は、もっとも手軽なコミュニケーションツールだ。コミュニティーを作るのに何から始めたらいいかわからないときは、自分のホームページに掲示板を付けることから始めよう。プロバイダーの掲示板サービス、無料掲示板サービス、CGIプログラムなどのいろいろな選択肢があるが、自分にとって運営しやすく、参加者が集まりやすい機能やデザインを持つ掲示板を選ぶといいだろう。

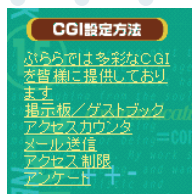
ここがポイント!!

ブラウザだけでだれでも書き込める！
CGIがわからなくても手軽に作れる！
プロバイダーが対応していなくても無料で作れる！

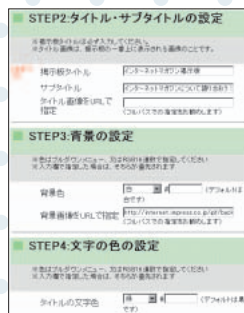


プロバイダーの掲示板を利用する

まず自分が入会しているプロバイダーに掲示板提供サービスがあるかどうかを確認しよう。NIFTY SERVE やぶらならなら、ブラウザ上で設定するだけで簡単に作成できるので、すぐに使い始められる。プロバイダーによっては、掲示板のタイトルや背景色を変更するには自分でファイルを編集しなければならないなど、面倒な場合もある。そんなときは次に紹介する無料掲示板や無料CGIプログラムを利用するほうがいい。



① ぶららのホームページから「プライベートホームページ」をクリックし、「CGI設定方法」の下のリンクをクリックする。あとは指示どおりに進む。



③ 掲示板が作成される。

② 色やタイトルを設定し、「掲示板プレビュー」ボタンを押して確認し、「決定」ボタンを押す。

無料掲示板を利用する

入会しているプロバイダーに掲示板サービスがなく、CGIの利用も認められていない場合は、無料の掲示板サービスを利用しよう。プロバイダーの掲示板に満足できない人にもおすすめだ。掲示板サービスの中でも人気の高いのはTea Cupだ。ホームページで申し込みればその場ですぐ掲示板が作成される。また、ジオシティーズなどの無料ホームページサービスに付属している掲示板を利用する手もある。



① Tea Cupのホームページで「無料掲示板」をクリック。

③ 色やタイトル、パスワードなどを設定して「作成する」ボタンを押す。



② 「新規作成」をクリック。

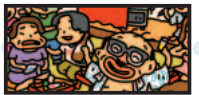
④ その場で掲示板ができる。

プロバイダーの掲示板サービス

プロバイダー	備考
BIGLOBE	ウェブ上から設定可能。便利パック(月300円)が必要。
DTI	設定は自分でファイルを編集する。
Highway Internet	画面のカスタマイズはできない。
InfoWeb	ウェブ上から設定可能。参加者が掲示板を使うにはパスワードが必要。
NEWEB	設定は自分でファイルを編集する。
NIFTY SERVE	ウェブ上から設定可能。
Panasonic Hi-HO	設定は自分でファイルを編集する。
ぶらら	ウェブ上から設定可能。「ゲストブックCGI」も別にあり。

無料掲示板サービス

	サービス名	URL
無料掲示板	CGIセンター	www.simple-j.com
	Japan Famous CGI Server	japan.cgiserver.net
	Tea Cup	www.tcup.com
掲示板付き 無料ホームページ	COOLオンライン	www.cool.ne.jp
	Gatecity.net	www.gatecity.net
	きがるコム	www.kigaru.com
	ジオシティーズジャパン	www.geocities.co.jp



CGIプログラムは種類が豊富

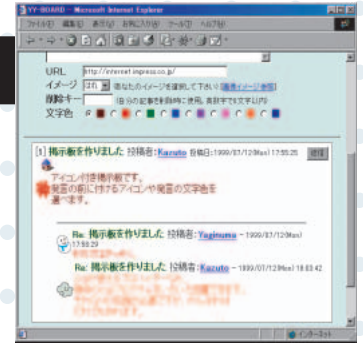
ホームページでユーザーのCGIが使えるプロバイダーなら、種類が豊富な無料の掲示板プログラムを入手するといふ。自由にカスタマイズして個性的な掲示板が作れる。たとえば右の画面はKENT WEBのYY-BOARDを使ったアイコンと色が選べる掲示板だ。ただし、プロバイダーのサーバーの仕様に合わせてPerlスクリプトを書き換えたり、FTPでアップロードするときにファイルの属性を変更したりと、知識や手間が必要だ。掲示板プログラムを提供しているページで作者の説明をじっくり読んで研究しよ

う。本格的な掲示板を運営したいなら、プロバイダーとは別にさくらインターネットなどのCGIが使える有料のレンタルサーバーを使うことも選択肢に入れるといふだろう。

さくらインターネット
www.sakura.ad.jp

無料のCGIプログラムを提供しているページ

ページ名	URL
KENT WEB	www.kent-web.com
Perl Script Language Try The Home Page	www.zq.biglobe.ne.jp/~terra/cgi/
ネットサーフレスキュー (Web裏技)	www.rescue.ne.jp



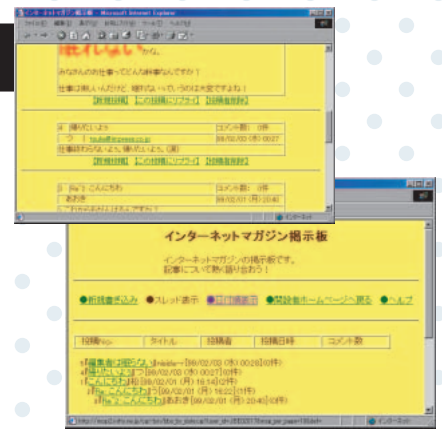
掲示板を選ぶときのチェックポイント

タグを書き込めるか

ユーザーがHTMLのタグを書き込める掲示板なら、フォントの色やサイズを指定したり、画像を貼り付けたりして楽しい雰囲気盛り上げることができる。しかしタグが使える掲示板は、タグを不正に使ってページの表示を崩されたり、不愉快な画像を貼り付けられたりすることがある。たいいの掲示板がタグの書き込みを禁止しているのはそうしたいがさがされやすいからだ。タグを書き込める掲示板を選んだときは、不正な書き込みがないか毎日チェックしたほうがいだろう。

ツリー形式か発言順か

書き込まれた時間順に10個から20個の発言が並び、はみ出した分は「次へ」ボタンで読む形式の掲示板が一般的だ。別の形式としては、発言の見出しとそれに対する返信がツリー状に表示されて、発言を読むときに別のページを表示させる掲示板もある。どちらの形式を選ぶかは、掲示板で何をやりたいかによる。気軽に会話を楽しみたいなら、一度にいくつもの書き込みが読める発言順形式がいい。真面目な議論をしたりQ&Aを集めたりするような掲示板なら、ツリー形式を選ぶといふだろう。



NIFTY SERVEの掲示板では、発言順形式とツリー形式の両方を表示できる。また、タグの書き込みの許可と禁止も設定可能。

掲示板運営の注意点

趣旨をはっきりさせよう

掲示板を盛り上げるには、継続的に濃い情報が寄せられることが何よりも大事だ。「何でも自由に書き込んでください」とするよりも、何を話題にする掲示板なのかをはっきり示すほうが、かえって参加者は書き込みやすくなる。掲示板の趣旨やルールを説明するページを作っておくといふだろう。同時にタグが書き込めるかどうかなどの掲示板の機能や使い方も説明しておく親切だ。掲示板を主宰している自分も積極的に発言に参加して、話の流れをそれとなく誘導するテクニックも必要だ。また、「趣旨と関係ない発言は削除します」と宣言してもいいかもれない。

過去ログを残そう

プロバイダーでも無料掲示板サービスでも、書き込める発言の数に上限があって、古い発言は削除されるのが一般的だ。またプロバイダーではホームページの容量を超えると書き込めなくなる場合もある。コミュニティの活動をきちんと記録するためにも、発言の数を定期的にチェックし、上限を超えそうになったら過去ログとして保存しておこう。ブラウザで掲示板を表示させ、メニューから「名前を付けて保存」を選んでHTMLファイルに保存する。保存したファイルをテキストエディターやホームページ作成ソフトで編集して、ホームページの別の場所にアップロードするといふだろう。

いたずら書き込みがあったら

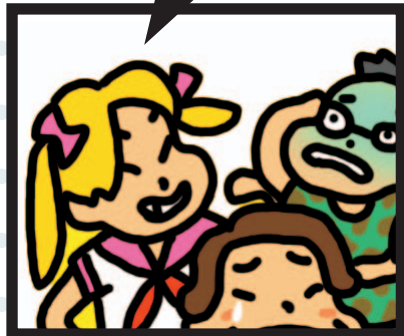
だれでも書き込める掲示板は、残念ながらいたずらされたり、掲示板の趣旨と関係のない悪意のある書き込みをされたりすることがある。いたずらにあったら無視してすぐ削除するのが一番だ。パスワードがないと入れないようにしたり、管理者の許可がないと書き込めないようにしたりする手もあるが、掲示板のプログラムやプロバイダーによってできることが変わるので、自分でそうした設定をするのは難しい。制限の多い掲示板だと書き込む人が減ってしまうこともある。実際には掲示板がいたずらにあうことはめったにないので、気軽に作って始めてかまわない。

手軽なウェブサービスを仲間と楽しむ

コミュニティサービスを利用しよう

最近ウェブ上でコミュニケーションの「場」を提供するサービスが注目を集めている。どれも広告収入を前提としたサービスで、利用には一切料金はかからない。自分でホームページを作ったり、アプリケーションを操作したりしなくても、ブラウザさえあれば誰でも手軽に仲間を集めてコミュニティ作りを始められるのだ。そうしたサービスの中からシムコミュニティ、eCircles.com、ウェブリングの3つを紹介しよう。

ここがポイント!!
ブラウザだけで楽しめる!
すべて無料!
楽しく仲間を集められる!

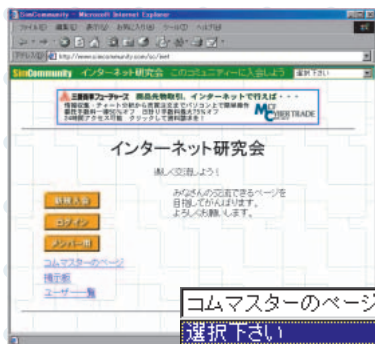


シムコミュニティでメンバーを集める

シムコミュニティはまったく新しいタイプのコミュニティサービスだ。ある話題に関するコミュニティを作りたい人は、だれでも主宰者である「コムマスター」になって、コミュニティのホームページを作成できる。共通の話題を持っている人はそのコミュニティに参加して「コムメンバー」になる。コムマスター

もコムメンバーもコミュニティの中に自分のホームページと掲示板をそれぞれ持てる。すべて無料のサービスで、手続きやページ作成はすべてブラウザ上から設定できる。

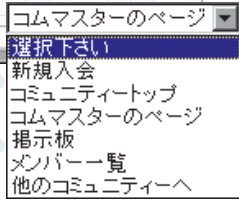
シムコミュニティ
Jump www.simcommunity.com



▶ コミュニティを開設する
あなたのコミュニティが瞬時に作成できます。
ここをクリック!

- ① シムコミュニティのホームページからコミュニティ開設を申し込む。一度開設したコミュニティは削除できないので注意。

- ③ コミュニティのトップページが自動的にできる。URLは「http://www.simcommunity.com/sc/コミュニティID」。右上のプルダウンメニューからコミュニティ共通の機能呼び出せる。



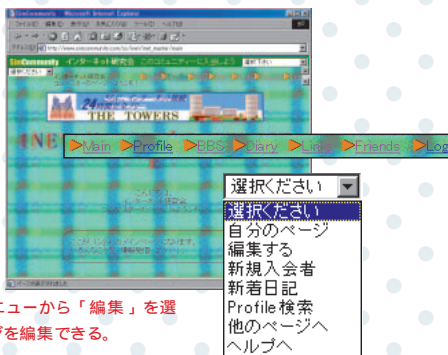
- ④ コミュニティ共通の掲示板が1つできる。共通の掲示板のほかに、各メンバーは自分の掲示板も持てる。

- ② 「開設規約」をよく読み、コミュニティのIDと名前を指定して「規約を了承します」をクリックする。開設を申し込むと自分がコムマスターになり、「コミュニティID」+「_master」がメンバーIDになる。

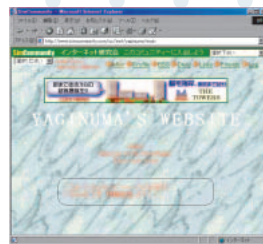


- ⑥ 「編集」を選んだところ。ページに載せる画像やテキスト、文字の色などはすべてブラウザ上から設定できる。

- ⑤ 各メンバー（ここではコムマスター）のページが自動的にできる。右上のリンクからは、そのメンバーの掲示板や日記、リンク集などを呼び出せる。左上のプルダウンメニューから「編集」を選ぶと、自分のページを編集できる。



- ⑦ 開設されているコミュニティにメンバーとして参加する場合は、シムコミュニティのトップページからカテゴリ分けされたコミュニティを選び、IDとパスワード、メールアドレスを指定して入会する。



- ⑧ コムマスターと同様に自分のページが自動的に作成され、掲示板や日記、リンク集も用意される。



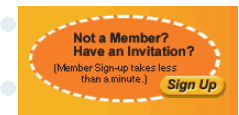
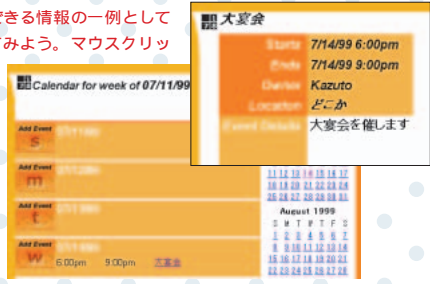
eCircles.comで情報を共有する

eCircles.comはウェブ上にサークルを作っているいろいろな情報をメンバー間で共有するサービスだ。自分でサークルを作るだけでなく、複数のサークルにも参加できる。掲示板やチャットといった基本的なサービスだけでなく、共有カレンダーやゲーム、画像などのファイル共有まですべてブラウザだけで利用できる。英語のサービスだが、日本語も使えるので安心だ。
eCircles.com
Jump www.ecircles.com



④ 自分のトップページにサークルのアイコンができる。クリックすると、サークルのページに入る。

⑥ サークルで共有できる情報の一例としてカレンダーを使ってみよう。マウスクリックだけで特定の日のイベントを登録してみんなで見るができる。



① eCircles.comのトップページで「Sign Up」をクリックして、登録手続きをする。

② 登録がすんだら、新しいサークルを作ってみよう。「Start a Circle」をクリックする。



③ サークル名と簡単な説明を入力して「Create Circle」をクリック。日本語もOKだ。

⑤ サークルのトップページからいろいろな機能呼び出せる。

- A. 掲示板
- B. 画像アルバムの共有
- C. 共有カレンダー
- D. チャット
- E. ゲーム(チェスやオセロなど)
- F. MP3の共有
- G. ファイル共有
- H. CD、株、ウェブページなどの情報の共有
- I. 誕生日や記念日に贈ってほしいプレゼントを登録



- J. メンバー全員にメールを送る
- K. 新しい人を招待する
- L. サークルを抜ける
- M. サークル情報の変更

ウェブリングでホームページをつなぐ

ウェブリングは同じ趣向のホームページ同士をリンクして、一種のコミュニティを作るためのシステムだ。リングに参加する人は自分のホームページに「前」や「次」、「ランダム」と書かれたナビゲーションバーを置く。訪れた人がそのバーをクリックすれば、同じリングに参加しているホームページを次々とたどれる。自

分で新しいリングを作ってリングマスターとなるのは簡単だが、リングを作ってから人を集めるためにナビゲーションバーなどをデザインするにはHTMLの知識が必要となる。

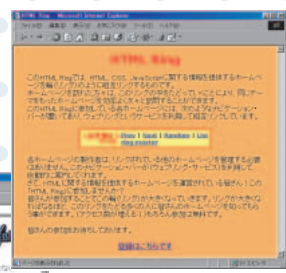
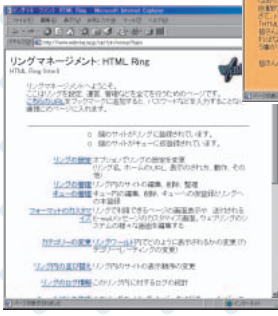
ウェブリング・ジャパン
Jump www.webring.ne.jp

① ウェブリングのホームページから「ウェブリングに参加」「新しいリングを作る」としたり、注意書きを読んで「同意します」をクリック。作成するリングのIDを半角英数字で入力する。

② 作成するリングの名前、説明が書かれているホームページのURL、自分の連絡先とパスワードを入力する。

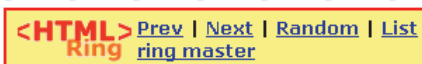
③ 対象年齢層、説明、キーワード、カテゴリを入力し、「リングを作成」ボタンを押すと、新しいリングができる。

④ ウェブリングのホームページから「リングマネージメント」をクリックしてIDとパスワードを入力すると、「リングマネージメント」のページに入る。ここで、各種の設定したり、仮登録したメンバーを本登録させたりできる。



⑤ 登録した自分のホームページに説明ページを作ろう。

⑥ ウェブリングのホームページの「ヘルプ」を参照しながら、カッコいいナビゲーションバーを作ってみよう。ナビゲーションバーに含まれるリンクは、ウェブリングの機能呼び出すURLを指す。



みんなでチャットを楽しみたい

IRCで チャットルームを作ろう

インターネットを利用したチャットには、ブラウザを利用したウェブチャットから3Dキャラクターを利用したゲーム感覚のビジュアルチャットまで、いろいろなチャットシステムがある。それらチャットシステムの中でも特に人気が高く、古くから世界中のインターネットユーザーに利用されているのがIRC (Internet Relay Chat) だ。ここではIRCを使って自分のコミュニティのチャンネルを作る方法を紹介しよう。

ここがポイント!!
リアルタイムにコミュニケーションがとれる!
自分のチャンネルを作成できる!
ホームページにチャットルームが作れる!



IRCでチャットをしよう

インターネットを利用したチャットシステムという、ブラウザを利用するウェブチャットが有名だ。しかし、ウェブチャットでは発言をするたびにブラウザの画面を書き換えなければならない、快適に利用できるとはいえない。本格的に仲間とチャットを楽しみたいなら、やはりチャットに特化したソフトを利用するのが一番だ。ここでは機能が豊富で多くのユーザー

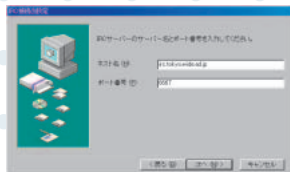
が利用しているIRC (Internet Relay Chat) を紹介しよう。IRCは、IRCサーバーと呼ばれるチャット専用のサーバーにIRCクライアントソフトを使って接続し、リアルタイムに仲間同士で会話を楽しめるシステムだ。ウィンドウズやマッキントッシュだけではなく、ドリームキャストやWebTV 端末などにもIRCクライアントソフトは搭載されているほど、インターネット

ではメジャーなチャットシステムだ。IRCでは「チャンネル」と呼ばれるグループに参加してチャットを楽しむ。チャンネルというのは会議室のようなもので、同じチャンネルに参加している人同士で会話ができる仕組みになっている。また、チャンネルはだれでも自由に作成できるので、仲間を集めてチャットを楽しむといったこともできる。

IRCクライアントソフトを使ってみよう【ウィンドウズ】

IRCでチャットを楽しむには、IRCクライアントと呼ばれるソフトウェアが必要となる。ウィンドウズでは「CHOCOA」というクライアントソフトが定番だ。まずはこのソフトをインストールしよう。

CHOCOA Ver.0.2f21
Jump www.fujitsu.co.jp/hypertext/free/chocoa/
CD-ROM収録先: CD-ROM Win Chocoa



① CHOCOAのセットアップはウィザード形式になっているので、インストールは簡単だ。インストールの途中で、ホスト名を入力するウィンドウが表示される。ここには

次ページにある「日本にある主なIRCサーバー」に掲載したサーバー名を入力しよう。これらのサーバーは相互に接続されているため、どのサーバーを選択しても基本的には同じだ。ポート番号は通常「6667」を利用するが、サーバーによっては6660～6669まで利用できる場所もある。そうしたサーバーでは、6667以外の番号に設定すると快適に利用できる。

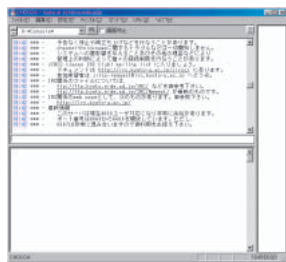


② IRCで利用するニックネームを入力しよう。ニックネームは半角英数字で9文字までだ。漢字などの2バイト文字は使用できないので注意しよう。CHOCOAのセットアップは以上で終了だ。

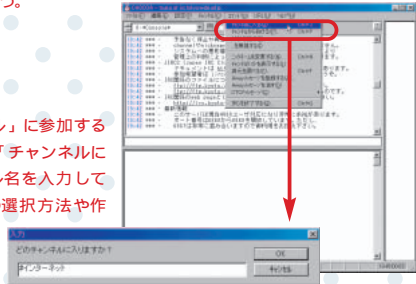


③ IRCサーバーに接続するためのパスワードを入力する画面が表示される。パスワードは通常入力する必要はないので、何も入力せずに「次へ」をクリックしよう。

④ IRCで会話を楽しむには、「チャンネル」に参加する必要がある。「コマンド」メニューから「チャンネルに入る」を選択し、参加したいチャンネル名を入力して「OK」をクリックしよう。チャンネルの選択方法や作成方法は次ページを参考にしてほしい。



⑤ CHOCOAを起動すると、セットアップの時に入力したIRCサーバーに自動的に接続を開始する。正しく接続されると、画面に左のようなメッセージが表示される(接続するサーバーによって表示されるメッセージは多少異なる)。





IRCクライアントソフトを使ってみよう【マッキントッシュ】

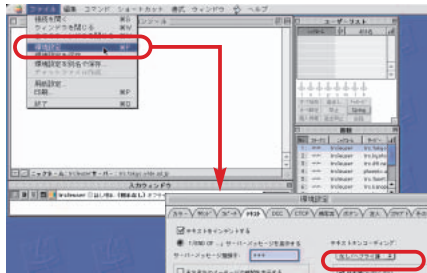
マッキントッシュでは、「ircle-j」というIRCクライアントソフトが有名だ。マッキントッシュでIRCを利用しているユーザーのほとんどがこれを利用していると言ってもいいほど普及している定番ソフトウェアだ。ircleは海外製のソ

フトウェアだが、日本語版もあるので初心者でも安心して利用できる。

ircle-j Ver.3.0.3

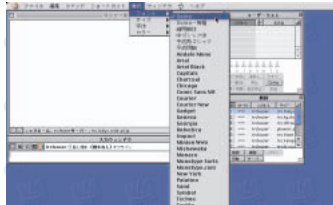
www.ircle.com

CD-ROM収録先：**CD-ROM** **Mac** **ircle**

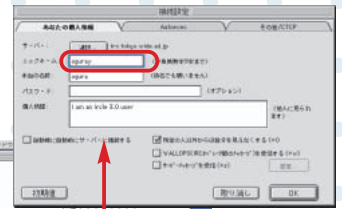


① ircle-jはSIT形式で圧縮されているので、Stuffit Expanderなどでファイルをハードディスクに展開するだけでインストールは完了した。起動すると上のような画面が表示される。日本語を利用する場合は設定を変更する必要があるので、「ファイル」メニューから「環境設定」を選択し、表示されるウィンドウの「テキスト」タブを選択して「日本語 (SJIS / JIS)」にチェックを付けて「OK」ボタンをクリックする。

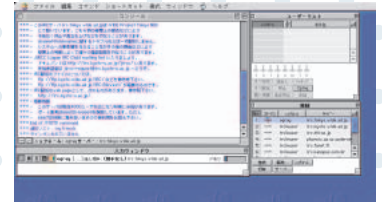
② 標準状態では欧文フォントが選択されているので、「書式」メニューから「フォント」を選択し、「Osaka」や「Osaka等幅」などの日本語フォントに変更する。



④ 設定が終わったら、さっそくIRCを試してみよう。「接続」ウィンドウにある「接続」ボタンをクリックするとIRCサーバーに接続を開始する。「コンソール」画面に右のような文字が表示されたら接続完了だ。



③ IRCで利用するニックネームを登録する。標準では「ircleuser」となっているので、「接続」ウィンドウの「編集」ボタンをクリックし、「接続設定」のウィンドウを表示させる。「ニックネーム」の欄にIRCで利用するニックネームを入力しよう。ニックネームは半角英数字で9文字までだ。漢字などの2バイト文字は使用できないので注意しよう

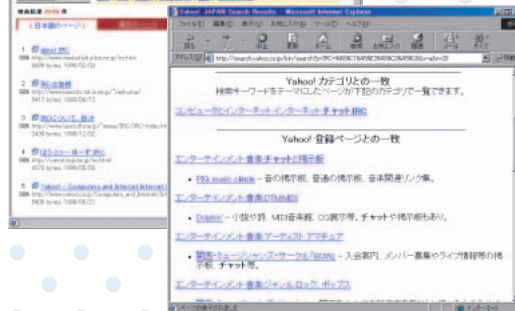


チャンネルに参加しよう

IRCでチャットをするにはチャンネルに参加する必要がある。もちろん、自分で新規のチャンネルを作ってもいいが、いきなりチャンネルを作ってみてもIRCの使い方がわからないし、だれもそのチャンネルに参加しないだろう。なぜなら、IRCには常に何千ものチャンネルが存在しており、だれかが新規に作成したチャンネルを見つけることが難しいからだ。IRCにはチャンネルの一覧を取得するコマンドがあるが、何千ものチャンネルが存在するサーバーからチャンネルの一覧を受信するのは非常に時間がかかる。また、サーバーによっては大量のデータの送信は負荷がかかるためにユーザーの接続を切ってしまうところもある。そのため、基本的にはサーバーの一覧を見ることは不可能だ。

まずは、IRCに慣れるために興味のあるチャンネルに参加するのがいいだろう。参加したいチャンネルを見つけるには、「goo」や「YAHOO!」といった検索サイトで「IRC」や「チャンネル」と入力して検索するのがいいだろう。IRCのチ

ャンネルを紹介しているホームページが数多くヒットするはずだ。それらのホームページを見て、参加するチャンネルを決めよう。



日本にある主なIRCサーバー

- irc.tohoku.ac.jp
- irc.huie.hokudai.ac.jp
- irc.race.u-tokyo.ac.jp
- irc.karrn.ad.jp
- irc.dti.ne.jp
- irc.rcac.tdi.co.jp
- irc.kyoto.wide.ad.jp
- irc.tokyo.wide.ad.jp

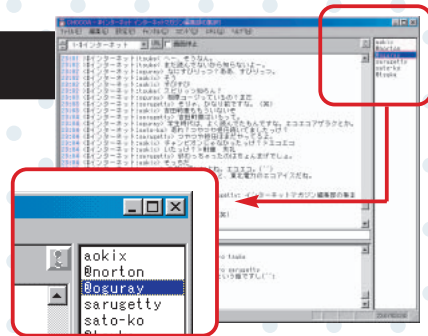
これらのIRCサーバーは相互に接続されているため、参加するユーザーは基本的にどのサーバーに接続しても同じチャンネルで会話ができる。また、接続する際のポート番号は通常6667を指定するが、一部のIRCサーバーでは6660～6669の任意の番号を利用できる。そうしたIRCサーバーでは、6667以外のポート番号を指定したほうが接続しやすい。

チャンネルを作ろう

IRCの使い方に慣れたら、仲間を呼んでチャンネルを作ってみよう。新規にチャンネルを作成する方法は、チャンネルに参加する方法とまったく同じだ。IRCクライアントソフトでチャンネルに参加するとき、参加したいチャンネル名が存在しないと、チャンネルが新規に作成される。たとえば、「#インターネット」という名前のチャンネルに参加しようとする場合、すでに「#インターネット」という名前のチャンネルをだれかが先に作成していた場合は、そのチャンネルに参加することとなり、「#インターネット」というチャンネル名が存在していなかった場合、そのチャンネルを作成することになる。

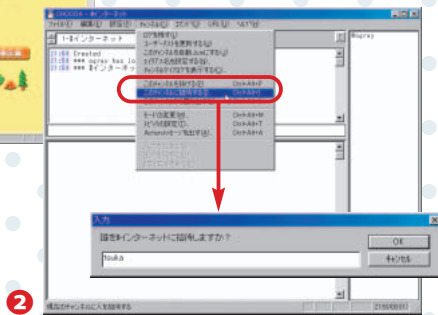
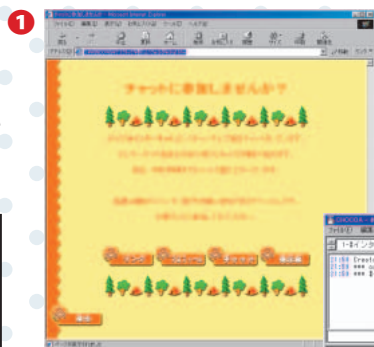
新規にチャンネルを作成したユーザーは、チャンネルオペレーターという、そのチャンネルを管理する権限が与えられる。チャンネルオペレーターは、参加者を排除したり参加人数を制限したりすることができる。多くのIRCクライアントソフトでは、チャンネルオペレーターであることを、ニックネームの前に「@」を付けて表示している。

チャンネルオペレーターはその権限を、チャンネルに参加する人ならだれにでも与えることができる。チャンネルオペレーターが1人の場合は、その人がチャンネルから抜けてしまうと、そのチャンネルにはチャンネルオペレーターが不在



となってしまう、チャンネルの管理ができなくなってしまふ。そのため、信頼できる複数の人にチャンネルオペレーターの権限を与えて、チャンネルオペレーターが不在にならないようにしましょう。

IRCでチャットルームを作ろう



チャンネルを宣伝しよう

せっかく新規にチャンネルを作っても、宣伝しなければそのチャンネルにはだれも参加しないかもしれない。前述のとおり、IRCには何千ものチャンネルがあるため、新規に作られたチャンネルを見つけるのが難しいからだ。参加者を集めるには、ホームページを作ってチャンネルの概要を説明し、検索サイトに登録するのがいいだろう

(①)。初めのうちは参加する人数が少ないかもしれないが、面白いチャンネルならすぐに仲間が集まるはずだ。

また、IRCには、他のユーザーを自分が参加しているチャンネルに招待するコマンドがある。他のチャンネルで仲良くなったユーザーをチャンネルに招待して、参加してもらおうのもいいだろう(②)。

ホームページにIRCのチャットルームを作ろう

IRCクライアントを利用しなくても、ウィンドウズ版のインターネットエクスプローラ3.0以上ならば、ウェブブラウザだけでIRCが楽しめる。右の画面を見てほしい。これは、「Microsoft Chat Control 1.1」というActiveXコントロールを利用して作成したホームページだ。Microsoft Chat Control 1.1を利用すれば、インターネットエクスプローラでこのページにアクセスした人がすぐにIRCに参加できる。

このページのHTMLファイルは非常に複雑なので、ここでは詳細については解説しないが、本誌付属のCD-ROMにすぐ利用できるサンプルHTMLファイルを収録したので、それを利用してほしい。収録したHTMLファイルをホーム

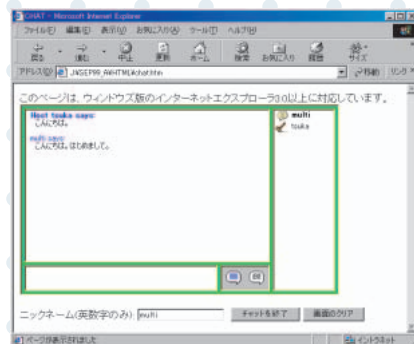
ページにアップロードするだけで右の画面のようなチャットルームが完成だ。

このホームページでは、ニックネームを入力して「チャットに参加」ボタンをクリックするだけで、あらかじめ設定したIRCサーバーに接続するようになっており、IRCクライアントソフトを使って接続している人と同様にチャットが楽しめる。

なお、CD-ROMに収録したサンプルHTMLファイルでは、右のタグの「irc.dti.ne.jp」の部分を書き換えることで接続先のサーバーを変更でき、「#INTERNETmagazine」の部分を書き換えることでチャンネルを変更できる。

```
<INPUT TYPE="hidden" NAME="Room" VALUE="//irc.dti.ne.jp/#INTERNETmagazine">
```

サンプルHTMLファイルのCD-ROM収録先
CD-ROM収録先: CD-ROM [A] Html Chat.htm





人気コミュニティを運営する

秘訣6!!

ホームページと同様に、コミュニティも作っただけでは人は集まらないし、投稿も増えない。そこで、ここでは人気コミュニティを運営する秘訣を紹介しよう。「そんなことはあたりまえじゃない!？」と思うようなこともあるかもしれないが、あたりまえのことを定期的に行うことほど難しいことはない。秘訣を1つ1つチェックして、人気コミュニティに育て上げてほしい。

秘訣1!! テーマを明確にする

自分が何についてのコミュニティを作るのかを明確にしておこう。たとえば「このコミュニティは が好きな人の集まりです」としておくことで、参加者は話題に入りやすいし、書き込みやすくなる。これはすべてのコミュニティに言えることだ。ほかに似たようなテーマを持ったコミュニティがある場合は、差別化をする意味でも趣旨をはっきりさせておこう。

また、コミュニティというものは、だんだん「内輪ネタ」の書き込みが多くなるものだが、趣旨をはっきりさせておき、その趣旨に沿った書き込みをしていけば、新しいユーザーは参加しやすくなるだろう。

秘訣3!! コミュニケーションを重視する

だれかの書き込みがあったら自分からどんどん返事を書いたり、話題がないようなら、自分から話題を振ったり、話の流れをそれとなく誘導したりと、運営者自らコミュニティに参加することが大切だ。とくに初めて書き込んでくれた参加者には、まめに返事を書くようにしましょう。

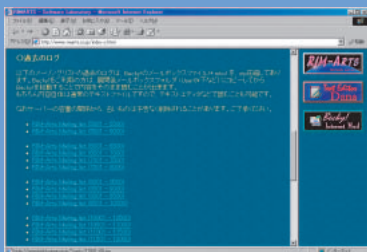
定期的に、みんなでチャットするイベントを開催したり、実際に会う機会を設けたりしてもいいだろう。できるかぎり、コミュニティに入りやすく、書き込みをしやすい雰囲気を作ることを心がけることが大切だ。

秘訣5!! 活動記録を公開する

新しいコミュニティに入って書き込むのは、けっこう勇気がいるもの。だから、入るだけ入ってみてどんな書き込みがあるのを見ながら、書き込む人が多いのだ。

そこで、これまでのコミュニティの書き込みのログ（履歴）や、オフ会などの活動記録をホームページにアップしておこう。コミュニティに興味を持った人は、このログを見てどんなところなのかを把握でき、入ったら会話にスムーズに参加できるはずだ。

また、コミュニティの活動を記録しておけば、あとで必要な情報を引き出したりもできて便利だ。

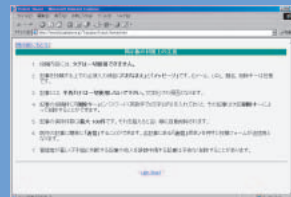


人気電子メールソフト「Becky!」のメーリングリストはBecky!のメールボックスの形式で公開されている。

KJump www.rimarts.co.jp

秘訣2!! 運営方針をはっきりさせる

コミュニティのホームページの目立つところに、運営方針を書いておこう。方針と言っても、「記事には、半角カナは一切使用しないで下さい。文字化けの原因となります」とか、「コミュニティから抜ける場合は***@impress.co.jp宛てにメールを送信してください」とかいった基本的なものでいいだろう。こういった決まりごとをきちんと明記しておくことで、コミュニティでトラブルが起こることを防げるし、対処もしやすくなる。また、広くメンバーを募集すると、残念ながらいられたらずされたり、悪意のある書き込みをされたりすることがある。こういった書き込みは、すぐに削除するに限るので、「管理者が著しく不利益と判断する記事や他人を誹謗中傷する記事は予告なく削除することがあります」といったことを明記しておくといいだろう。



箇条書きにしてわかりやすく、基本的なことだけを書くようにしましょう。

秘訣4!! 宣伝する

内輪で作っているコミュニティなら必要ないが、もっと広くメンバーを募集するなら宣伝は不可欠だ。まずはコミュニティのホームページを作って、検索サービスに登録しよう。また、このとき入力を求められるコメントには、コミュニティの特徴を簡潔に、わかりやすく、そして目立つ文面を考えよう。

次に、自分が入っているコミュニティで宣伝するのも有効な方法だ。堂々と宣伝するのもいいが、メーリングリストならメールの署名に、掲示板なら名前のあとに1行だけ宣伝のコメントを書き込むなど、ちょっとしたテクニックを使うと効果的だ。

さらに、コミュニティのメンバーがホームページを持っているのなら、リンクをしてもらったり、バナーを貼ってもらったりしてもいいだろう。宣伝には労力を惜しまないことがコミュニティを大きくする秘訣だ。

編集後記 <http://www.impress.co.jp/staff/wajima/>
株式会社インプレス インターネットマガジン編集部
Tel:01-2345-6789 / Fax:01-2345-6789
★インターネットマガジンML開始! 購読は上記URLを★

署名は多くの人目の付くもの。宣伝効果は抜群だ。

秘訣6!! 人気コミュニティに参加してみる

なかなかコミュニティに人が集まらないときは、人気のあるコミュニティにいくつか参加してみよう。きっと自分のコミュニティにはない、たくさんの人気の要素がそれぞれのコミュニティに見つかるはずだ。

連絡の窓口に使えばコミュニケーションはよりスムーズに

ICQをメンバー間で活用しよう

ICQは1対1のコミュニケーションではもちろん、掲示板やチャットなどのコミュニティでも役に立つソフトだ。たとえば、電子メールの代わりに連絡の窓口にしたたり、チャットをしているときに、ウェブページやファイルを送り合って情報を共有したりとさまざまな使い方が考えられる。さらに、ウェブページにICQの機能を組み込めば、新たなメンバーの勧誘にも利用できる。まさに、コミュニティのオーナー必須のツールと言える。

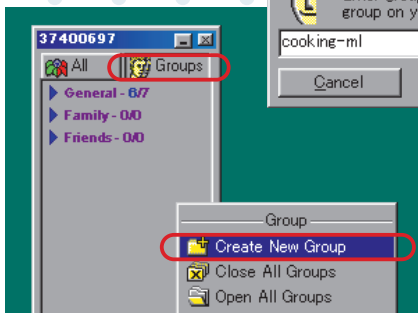
ICQの入手先  www.icq.com

ここがポイント!!
メンバーをグループ分けできる！
複数人に同時に同じメッセージを送れる！
ウェブにICQの機能を付けられる！



コミュニティごとにメンバーを登録する

複数のコミュニティを運営するとICQに登録するメンバーも増えてきて、だれがどのコミュニティのメンバーなのかわからなくなる。こんなときは最新版のICQ99aに新たに追加された「グループ」という機能を使って、コミュニティごとにメンバーを分けて登録しよう。ただしこの機能が使えるのはウィンドウズ版のみだ。



② グループ分けしたいコミュニティの名前を入力する。

① 「User」ボタンをクリックし、「Groups」モードにする。次に、ICQのウィンドウ上で右クリックして、表示されたメニューの「Create New Group」を選ぶ。

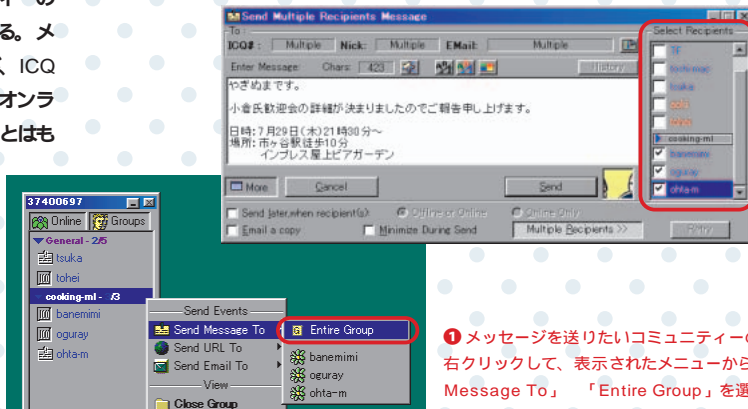


③ 新たにしたグループに加えたいメンバーをリストから選び、グループ名にドラッグアンドドロップして移動する。なお、新規に登録するメンバーの場合は、登録時にグループを選ぶだけでよい。

複数の人に同じメッセージを同時に送る

同じ内容のメッセージを、コミュニティのメンバー全員に送りたいといったことがある。メーリングリストを使えばもちろん可能だが、ICQを使えばもっと手軽にできる。しかも、オンラインのメンバーだけにメッセージを送ることはもちろん、URLやファイルなどを送ることもできるのだ。この機能を使えるのもウィンドウズ版だけだ。

この機能を使うには、まず上記で紹介したようにコミュニティごとにメンバーを登録しておく必要がある。



② メッセージの入力ウィンドウが開く。ウィンドウの右側にある登録メンバーの一覧で、メッセージを送るコミュニティのメンバーを確認する。あとはメッセージを入力して「Send」ボタンをクリックする。

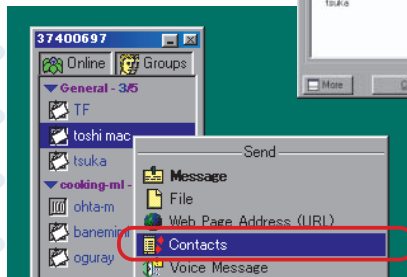
① メッセージを送りたいコミュニティの名前を右クリックして、表示されたメニューから「Send Message To」「Entire Group」を選ぶ。



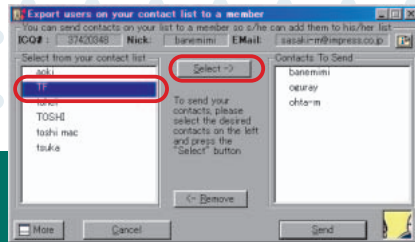
メンバー情報を共有しよう

コミュニティに新しく入ってきたユーザーが、ICQにほかのメンバー全員を登録するのはけっこう手間のかかる作業だ。こんなときは、コミュニティのオーナーがメンバーのICQナンバーのリスト (Contacts リスト) を送るといいだろう。あとは、このリストの順に登録して

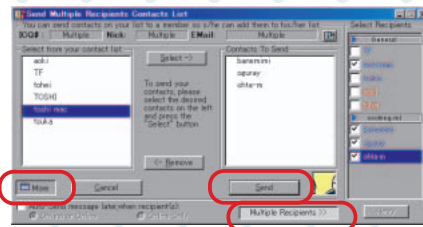
いくだけでいいのだ。この機能を使えるのもウインドウズ版だけだ。



① Contacts リストを送るメンバーの名前を右クリックして、「Contacts」を選ぶ。



② 左側にあるリストから、コミュニティのメンバーを選んで「Select」ボタンを押す。「Ctrl」キーを押しながらメンバーを選ぶと、複数のメンバーを選択できる。



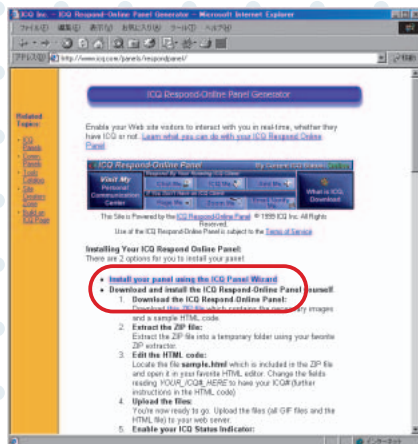
③ Contacts リストを複数の人に送りたい場合は、「More」ボタン「Multiple Recipients」ボタンを押す。右側に表示されたリストから、メンバーにチェックをする。最後に「Send」ボタンを押せば、Contacts リストが送信される。

ホームページにICQの機能を追加する

掲示板やチャットを運営している人の多くは、問い合わせ用の宛先や新たなメンバーの勧誘用に電子メールを利用している人が多い。しかし、ICQの機能をホームページに追加できるパネルを利用すれば、よりインタラクティブなサポートや効果的な勧誘ができるのだ。ここでは、メンバーの勧誘用に使える「Respond Online Panel」を例に説明する。ほかに、パネル上か

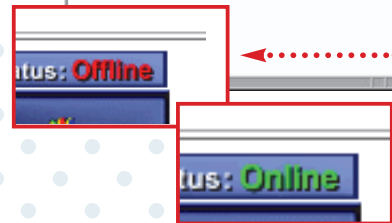
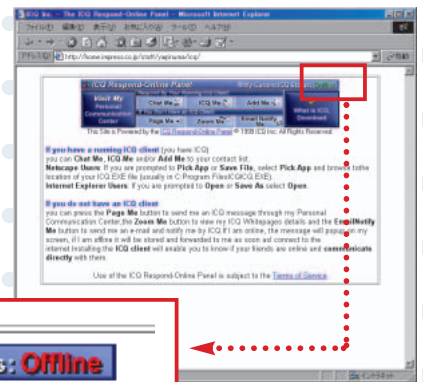
らメッセージを送信できるものなど、いくつかのパネルが用意されているので、自分の目的に合ったものを選んで利用しよう。パネルは下記のURLから入手できる。なお、この機能はプラットフォームに関係なく使える。

www.icq.com/panels/respondpanel/



① まず、上記の URL にアクセスして、「Install your panel using the ICQ Panel Wizard」をクリックする。

② 「Your ICQ」の入力フィールドにICQナンバーを入力して、「Your Email」の入力フィールドには電子メールアドレスを入力する。次に、「Create My ICQ Online-Respond Panel」ボタンを押す。すると、下のフィールドにHTMLタグが表示される。このHTMLタグをコピーして、エディターなどに貼り付け、適当な名前を付けてHTML形式で保存する。



③ 保存したHTML ファイルをホームページのデータのあるフォルダーにコピーし、WWW ブラウザーで表示してみる。このとき、ICQを起動していれば、右上のアイコンが「Online」になっているはずだ。最後にホームページ作成ソフトなどで、自分の好きなようにデザインなどを変えてみよう。なお、パネルの下に表示されている英文は、このパネルの使い方なので、日本語に訳しておこう。

仲間とメールでコミュニケーション

メーリングリストを開設しよう

メーリングリストは、電子メールを利用して複数の人と簡単に情報交換のできるサービスだ。メーリングリストの利点は特定のアプリケーションに依存せず、メールソフトさえあればだれでも情報共有ができることだ。また、メーリングリストの参加者は、テーマとなる話題に興味のある人に限定されているため、ほかのコミュニケーションツールよりも内容の濃い話ができる点も優れている。現在では無料のメーリングリストサービスもあるので、メーリングリストの開設は簡単だ。

ここがポイント!!

メールソフトだけで簡単に参加できる!
参加者限定で内容の濃い話ができる!
無料サービスで簡単に開設できる!

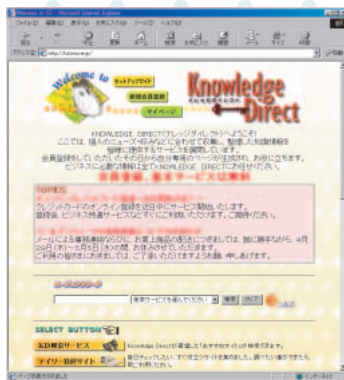


無料サービスを利用してメーリングリストを開設しよう

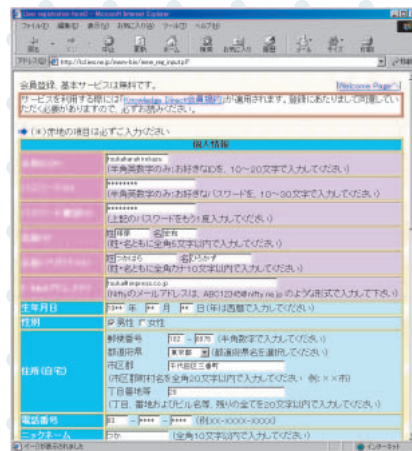
メーリングリストのサービスを行っている会社は、広告収入などで運営される無料のものから、プロバイダーが運営する有料のものまで数多くある。多くのメーリングリストサービスでは、ホームページからメーリングリストの開設申請ができるようになっている。

ここでは、無料メーリングリストサービスの中からナレッジダイレクトのサービスを紹介しよう。

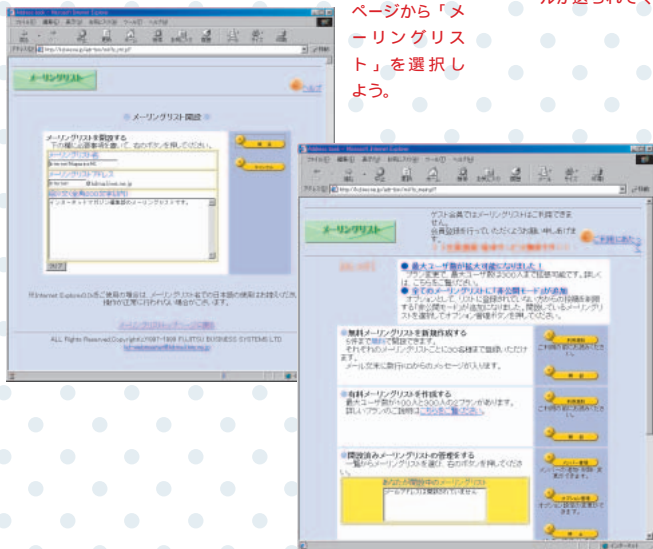
ナレッジダイレクト
Jump kd.iws.ne.jp



① ナレッジダイレクトで無料メーリングリストサービスを申し込むには、まず、ホームページにアクセスして会員登録（無料）をしよう。会員になると、ときどきダイレクトメールが送られてくる。



② 会員登録では、氏名や住所、メールアドレスなどの個人情報を記入する必要がある。会員登録の際は、規約をよく読んで納得してから登録しよう。



④ メーリングリスト利用規約をよく読んでから、「開設」のボタンをクリックして、メーリングリストを開設しよう。

③ 開設したいメーリングリストの名前や希望するメーリングリストの投稿アドレスを入力して「開設」ボタンをクリックする。以上で設定は完了だ。



メーリングリストサービスの選び方

メーリングリストの開設サービスを行っている会社は数多くあるが、料金やサービス内容はまちまちだ。メーリングリストを開設するには、次のいくつかの点に注意して、目的に合った最良のメーリングリストサービスを選択しよう。

メーリングリストの用途

メーリングリストサービスを選ぶうえで、初めに考えなくてはならないのは、そのメーリングリストの用途だ。だれでも参加できる公開型のメーリングリストなのか、仲間内だけの非公開のメーリングリストなのかによって選択するサービスが変わってくる。無料のメーリングリストサービスの多くは広告収入によって運営されているため、だれでも参加できるオープンなメーリングリストしか運営できないことが多い。仲間内だけのメーリングリストを作りたい場合には、非公開の設定ができるかどうかを確認する必要がある。

管理や操作は簡単か

通常、メーリングリストの管理をする場合、メーリングリストサーバーにコマンドを書いたメ

ールを送って操作しなければならないが、ホームページから設定や管理ができるサービスを提供しているところもある。メーリングリストの管理に慣れていない場合は、そのようなサービスを提供しているところを選択するといだろう。また、メーリングリストに参加するユーザーの多くが初心者で、メーリングリストに慣れていないといった場合にも、ホームページから簡単に参加や脱退ができるサービスを利用するのがいいだろう。

参加人数やメールの流通量

メーリングリストサービスによって、メーリングリストに参加できる最大人数がさまざまだ。通常、人数制限はゆとりをもって設定されているのでほとんどの場合に問題とはならないだろうが、大規模なメーリングリストを運営しようとする場合には人数制限に注意しよう。また、メールのサイズに制限があったり、添付ファイルを禁止していたりするメーリングリストサービスもある。参加人数ややり取りするメールの量を考慮してメーリングリストサービスを選択しよう。

利用料金

メーリングリストの利用料金は参加できる人数やサーバーが保存できるメールの数やサイズ、付加サービスなどによって無料のものから高価なものまで料金はさまざまだ。当然ながら、大規模で高機能なメーリングリストサービスほど料金は高い。必要な機能と参加できる人数、そして自分の財布と相談して納得できる料金のサービスを選択しよう。

とにかく費用を抑えたい場合には、無料のメーリングリストサービスを利用するのが一番だが、無料のサービスにはメール本文に広告が入ったり、参加者にダイレクトメールが送られてきたりする。それらが気にならなければ無料のサービスを利用しよう。

主な無料メーリングリストサービス一覧

サービス名	URL	初期費用	使用料金	参加人数	非公開	ホームページから参加	送信できるメールサイズ
TAM-Internet ML サービス	ml.tam.ne.jp	無料	無料	500		x	20KB以下
KNOWLEDGE DIRECT	kd.iws.ne.jp	無料	無料	30		x	
List.Net	www.list.ne.jp	無料	無料	-	x	x	-
COSMO21-NET	www.cosmo21.net	無料	無料	500		x	20KB以下
FREE ML	www.ml.nnf.ne.jp	無料	無料	-	x		40KB以下
Rave Communications	www.rave.ne.jp	無料	無料	無制限	x	x	20KB以下
Digital Network Service	www.dns-ml.co.jp	630円	無料	1500			20KB以下
ココデ・メール	mail.cocode.ne.jp	無料	無料	-	x		-

これらの無料メーリングリストサービスの中には、会員の募集を一時的に休止しているところもある。個々のサービスにおけるメーリングリストの開設条件など詳しい情報に関しては、ホームページにアクセスして確認してほしい。

主な有料メーリングリストサービス一覧

サービス名	URL	初期費用	使用料金	参加人数	非公開	ホームページから参加	送信できるメールサイズ
さくらりすと	www.sakura.ad.jp	無料	2,000円 / 半年	無制限		x	-
cup.com	www.cup.com	5,250円	5,250円 / 半年	500			-
サークルネット	www.circle.ne.jp	5,000円	500円 / 1か月	500		(脱退のみ)	-
Universal Domain Network	www.udn.ne.jp	1,000円	2,000円 / 年	50		x	-
CLALA ONLINE	www.clara.co.jp	5,000円	10,000円 / 年	500		x	-
Air Internet Service	www.air.ne.jp	2,000円	1,000円 / 月	1000		x	-
Iij Media Communications	www.iij-mc.co.jp	5,000円	10,000円 / 年	1000		x	-
NMRPRO	www.nmrpro.net	1,000円	500円 / 月	-		x	-

この表に掲載したものはそれぞれ最小規模のコースを選択した場合。これ以外の料金体系があるメーリングリストサービスもあるので、詳しくはホームページにアクセスして確認してほしい。

発行しよう！ 電子メールマガジンを

万単位の読者に情報を送る

電子メールマガジンは、配信する側が一方的に送るものだからコミュニティーではないと思うかもしれないが、実はそうではない。ウェブページを作って、そこに読者がメールマガジンについて書き込めるような場を作ってあげれば、そこに電子メールマガジンのテーマを軸にしたコミュニティーができあがる。人気のメールマガジンともなれば万単位のコミュニティーを作ることも夢ではないのだ。

ここがポイント!!

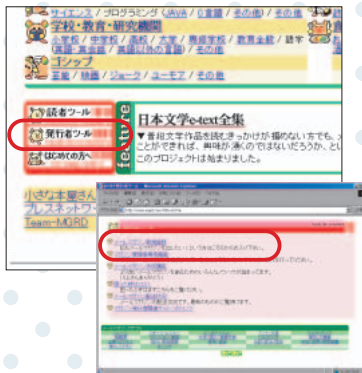
万単位のコミュニティーが作れる！
仲間同士で楽しく作れる！
人気が出れば広告が入る！



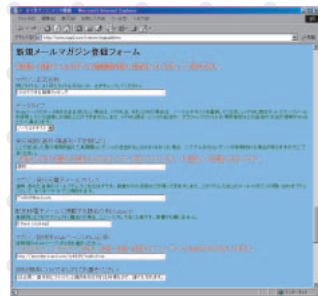
メールマガジンサービスに登録する

ここでは、インターネットの本屋さん『まぐまぐ』を例に、登録の方法を説明する。まず、登録するまえに電子メールマガジンのホームページを作り、メールマガジン登録するためのページや削除するためのページ、メールマガジンのサンプルのページなどを作成しておこう。なお、まぐまぐでは、サービスに登録後15時間以内にこれらのページを作っておかなければならない。登録ページに必要なフォーム部分のHTMLタグは、まぐまぐ側で用意してくれるので、この部分はあとで追加しよう。

インターネットの本屋さん『まぐまぐ』
Jump www.magz.com

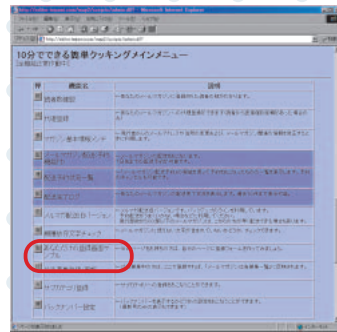


① トップページの下のほうにある「発行者ツール」をクリックし、次のページでは「メールマガジン新規登録」をクリックする。



② メールマガジンの登録画面が表示される。ここでは登録する前に、「メールマガジン登録前、登録後に必ず必要な作業」などをよく読んでおこう。次に、メールマガジンの名前や内容、連絡先など、必要な項目をすべて入力する。入力した内容をよく確認してから「登録」ボタンを押す。メールマガジンのIDとパスワードが表示されるので、必ずメモを取っておく。再発行はできないので注意しよう。

③ 発行者ツール」のページに戻って「マガジン管理者専用画面」をクリックし、IDとパスワードを入力する。「送信」ボタンを押すと、発行者のためのメインメニューが表示される。このメニューではメールマガジンの発行や購読者の確認などができる。ここではまず、「あなただけの登録画面サンプル」をクリックする。



```

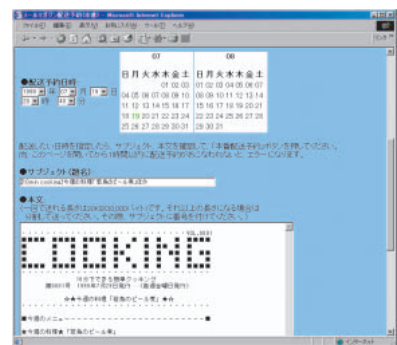
メールマガジン登録用
<FORM ACTION="http://mag2.magz.com/mag2/scripts/magrdtdld.f" METHOD="POST">
<INPUT TYPE="HIDDEN" NAME="MAGSAPCommand" VALUE="MagRtdAdd">
電子メールマガジン登録用(1)
<INPUT type="text" NAME="itemail" size="30" VALUE="">
<input type="hidden" name="magid" value="0000015438">
<INPUT TYPE="SUBMIT" VALUE="登録">
</FORM>

メールマガジン解除用
<FORM ACTION="http://mag2.magz.com/mag2/scripts/magrdtdld.f" METHOD="POST">
<INPUT TYPE="HIDDEN" NAME="MAGSAPCommand" VALUE="MagRtdDel">
電子メールマガジン解除用(1)
<INPUT type="text" NAME="itemail" size="30" VALUE="">
<input type="hidden" name="magid" value="0000015438">
<INPUT TYPE="SUBMIT" VALUE="解除">
</FORM>
    
```

「10分できる簡単クッキング」の登録

メールマガジンを配信する電子メールアドレスを必ず半角で入力してください。

④ メールマガジンのホームページに必要な登録用フォームのHTMLタグと削除用フォームのHTMLタグが表示される。このタグをコピーアンドペーストして、あらかじめ作っておいた自分のページに追加しよう。これで登録の準備は完了だ。実際に読者が登録できるようになるまでには1週間程度かかるので、それまでにメールマガジンを作成しておこう。なお、承認されたかどうかは、「まぐまぐ新作情報ページ」で確認できる。



⑤ メールマガジンの配信は、発行者のためのメインメニューにある「メールマガジン配送（予約機能付）」で行う。まず、サブジェクトと本文を入力してテスト配信を行う。正常に配信されたことを確認してから、本番になる。本番の配信は、配信する日時を指定するほかはテストのときと同様だ。最後に「本番配送予約」ボタンを押すとメールマガジンが配信される。



インパクトのあるヘッダーを作る

ヘッダーとは、メールマガジンのタイトルの部分、いわゆる「顔」にあたる。購読者はまずこの部分に目が行くので、ここで印象づけることが大切だ。

「2パラグラフで英字新聞を読もう!」のヘッダーは、記号を使っていたり、配信部数が書いてあったりと非常にインパクトがある。これくらい目立ったほうが忘れられずにすむだろう。逆に「INTERNET Watch」のように毎日配信されるものなら、シンプルなものでもいい。とい

うのも、毎日届けば読者は自然に覚えてしまう。ヘッダーよりも、次に説明する目次などで読者の興味を引くようにしよう。

=====
2パラグラフで英字新聞を読もう! (1999/07/19号)=====
本日の配信部数(登録読者数) 34,362部
*英字紙の記事を毎日1本選び、2パラグラフだけ解説します。
*扱う記事は、政治・経済・社会からスポーツ・芸能までさまざま。
*まずは3か月続けてみませんか? すらすら読めるようになりますよ!
=====

2パラグラフで英字新聞を読もう!
Jump www.geocities.co.jp/Berkeley/4196/index.htm

◆ INTERNET Watch ----- 1999-7-9_1

INTERNET Watch
Jump www.watch.impress.co.jp/internet/

興味を引く目次を作る

読者はメールマガジンをすみからすみまで読んでいない。興味を引かれたところだけを拾い読みしている場合が多いのだ。そこで、いかに目次に興味を引くかが最も重要なポイントになる。

「Choice Present Information」は、目次に記号で表した応募方法や当選者総数を入れている。「今日の雑学+(プラス)」は、毎日1つのテーマを扱っているの、メールのサブジ

エクトやヘッダーにもテーマを書いている。これが非常にわかりやすく、読者に「なんだらう?」と思わせる。

件名	受信日時
今日の雑学[99.07.08] 野生のイルカ	99/07/08 (木) 11:10
今日の雑学[99.07.07] 1万年保証	99/07/07 (水) 12:29
今日の雑学[99.07.06] おれの顔	99/07/06 (火) 12:06
今日の雑学[99.07.05] ツタンカーメン	99/07/05 (月) 13:19
今日の雑学[99.07.02] ヤマトオロチ	99/07/02 (金) 13:28
今日の雑学[99.07.01] ゲーテの穴	99/07/01 (木) 12:06

今日の雑学+(プラス)
Jump unplugged.ne.jp

- 【本日のプレゼント一覧】
- 01他 ■○ デジカメ、ホテル宿泊招待券(ベア、横浜)、MDウォークマン等
 - 02ア ■○ ナディアSU新登場記念スケルトンタイプライター時計
 - 03簡 ■△ ロタペンション「シンフォニー」ベア宿泊券(静岡)
 - 04ア ■△ 「The MAN in the IRONMASK(仮面の男)」DVDソフト
 - 05ア ■△ VISAギフト券(5千円分)
 - 06ア会 ■☆ イヤリング
 - 07ア ■△ ポケット型中心・液体温度計
 - 08会簡 ■△ ルネッサ城ヶ崎ベア宿泊券、ビーチ、タオル、旅グッズ、防水袋
 - 09簡 ■△ ゴールド千社札ステッカー
 - 10アク ■△ テディベア、ポストカード5枚セット

Choice Present Information
Jump choice-site.com

読みやすい本文にする

電子メールは、紙の本と比べると非常に読みにくい。なぜかと言えば、電子メールでは行間や字間を設定できないからだ。では、どうすれば読みやすい電子メールマガジンにできるのだろうか? まぐまぐの「ウィークリーまぐまぐ」では、記号を使った罫線を利用したり、行間を空けたりしている。ほかには行頭を1字下げるといった方法がある。「PC Watch」では、ハイフンやプラス記号を使って表を表現している。表にすることで比較もできるし、直感的にわかりやすくなっている。

=====
■まぐまぐ新作メールマガジン情報(1999/05/12-1999/05/19)
1999/05/12から1999/05/19までに「まぐまぐ」へ新しく登録されたメールマガジンをご紹介します。登録は「新作情報」のページで。
<http://www.magz.com/new.htm>
マガジンIDだけでサクサク登録したいまぐまぐ上級者はこちらへ。
<http://www.magz.com/idsubmit.htm>
=====

ウィークリーまぐまぐ
Jump www.magz.com/new.htm

PC Watch
Jump www.watch.impress.co.jp/pc/

	ヨドバシカメラ 新宿西口本店*	ソフマップ	LoOX Chicasso*	T-ZONE ザ・コンプレックス	マイクrosoft 本店	推奨価格
新品類						
Standard	52,400円	59,800円	59,800円	59,800円	54,800円	54,800円
Professional	59,800円	59,800円	59,800円	59,800円	54,800円	54,800円
Premium	67,800円	69,800円	69,800円	69,800円	74,800円	74,800円
アップグレード版						
Standard	25,800円	25,800円	25,800円	25,800円	28,000円	28,000円
Professional	34,800円	34,800円	34,800円	34,800円	37,800円	37,800円
Premium	38,800円	38,800円	38,800円	38,800円	43,200円	43,200円
DME 2000	3,710円	3,480円	3,480円	3,480円	3,800円	3,800円

* 独自のカードを採用することで、次回の実物の贈、現金同様に使用できる「ポイント」の還元を受けることが出来る。

主な電子メールマガジン発行サービス一覧

名前	運営会社	発行メールマガジン数(誌)	読者数(人)	URL
まぐまぐ	株式会社まぐまぐ	8,897	12,000,000	Jump www.magz.com
パブジン	ソニー株式会社	1,538	107,005	Jump www.pubzine.com
クリックインカム	株式会社サイバーエージェント	930	1,452,949	Jump www.clickincome.net
マッキー	ニフティ株式会社	660	250,000	Jump macky.nifty.ne.jp
ティアラオンライン	有限会社ネクストプランニング	80	2,000	Jump www.tiaraonline.com
ココデ・メール	アブリネット株式会社	-	-	Jump mail.cocode.ne.jp

7月19日現在のデータです。



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp